

デジタル会議システムATUC-50 ファームウェアリリースノート

目次

対象機器	1
追加機能	1
Ver 1.5.0	1
改善項目	2
Ver 1.5.3	2
Ver 1.5.0	2
Ver 1.1.0	2
ファームウェアアップデートについて	3
注意事項	3
DUのアップデート	3
CUのアップデート	4
強制アップデートについて	4
DUの強制アップデート	4
CUの強制アップデート	5
ソフトウェア使用許諾契約書	6
株式会社オーディオテクニカ ソフトウェア使用許諾契約書	6

追加機能

Ver 1.5.0

- 通訳者ユニット(ATUC-50INT)へ対応し、ATUC-50システムとして3言語までの同時通訳ができるようになりました。
- プリセットインポート/エクスポート情報にプリセット名を追加しました。
- CUの操作でプリセットを選択する場合、プリセット名で選択できるようになりました。
- ウェブリモート画面のヘッダー部にプリセット名が表示されるようになりました。
- すべてのDUが[マイクオフ]でなければ、設定変更できない項目について、設定を変更しようとした場合、1台でも[マイクオン]のDUがあると自動的に[マイクオフ]するメニューを追加しました。
- 音声検出機能について、感度の設定とMic2入力連動の設定を独立させました。
- 背面LEDがディマー点灯に対応しました。
- DUのモニターチャンネル選択ボタンをロック(フロアーに固定)する機能を追加しました。
- System InfoにCU Link Modeの表示を追加しました。

対象機器

デジタル会議システムATUC-50は、下表の組み合わせでご使用ください。

モデル	アップデートバージョン	備考
ATUC-50CU	Ver 1.5.3	
ATUC-50DU	対象外	Ver 1.5.0のままで ご使用ください
ATUC-50INT	対象外	Ver 1.5.0のままで ご使用ください

CU Ver DU/INT Ver	CU Ver			
	1.0.0	1.1.0	1.5.0	1.5.3
1.0.1 (DUのみ)	○	○	×	×
1.5.0	×	×	○	○

- Ver 1.5.0以降のCUには、Ver 1.5.0のDUを組み合わせでご使用ください。
- CUをVer 1.5.0以降、DUをVer 1.5.0にアップデートする場合は、必ずDUのアップデートを先に行ってください。

改善項目

Ver 1.5.3

- ・優先権のあるDUからのカット操作や、「全マイク・オフ」によりトークオフしても、LEDが消えないDUがある問題を解決しました。
- ・Ver 1.1.0以前からVer 1.5.0以降へアップデートすると、プリセット名が空欄になる問題を解決しました。
- ・カット中のDUのボタン操作において、動作を安定させました。

Ver 1.5.0

外部制御IPコントロールにおいて、トークオン要求コマンド「takon」を使用している場合は、外部制御プログラムの修正が必要となります。詳細は「IPコントロール プロトコル仕様書」をご参照ください。

- ・DUの発言方法がオートマチックでの運用において、同時にマイク・オンしたDUが多い場合の動作を安定させました。
- ・CU、ウェブリモートからの操作にかかわらず、固定IPアドレスを設定する場合、ゲートウェイ・アドレスが未設定でもエラーとしないように修正しました。
- ・IPコントロールにおいて、録音要求コマンドを連続で送信した時の動作を安定させました。
- ・IPコントロールにおいて、SFXの再生レベルが変更できない問題を解決しました。
- ・IPコントロールにおいて、SFXの再生/停止要求のパラメータが無効となっている問題を解決しました。
- ・IPコントロールにおいて、コマンドの誤用を防ぐため、トークオン要求コマンド「takon」を廃止し、発言許可要求コマンド「prmit」を新規追加しました。
- ・ログのダウンロードにおいて、一部のログが出力されない問題を解決しました。
- ・書き込み速度が遅いUSBメモリーへの録音において、オートトラック機能が効かなくなる問題を解決しました。
- ・CUのパネルロック機能が再起動後も有効になりました。

Ver 1.1.0

- ・フィードバックサプレッサ作動時のシステム動作を安定させました。
- ・SFXで2秒以下の音声ファイルの再生に対応しました。
- ・IPリモートにおいて、トーク・オン/オフを連続で送信した場合にトーク・オンコマンドの通知がされない問題を解決しました。

ファームウェアアップデートについて

注意事項

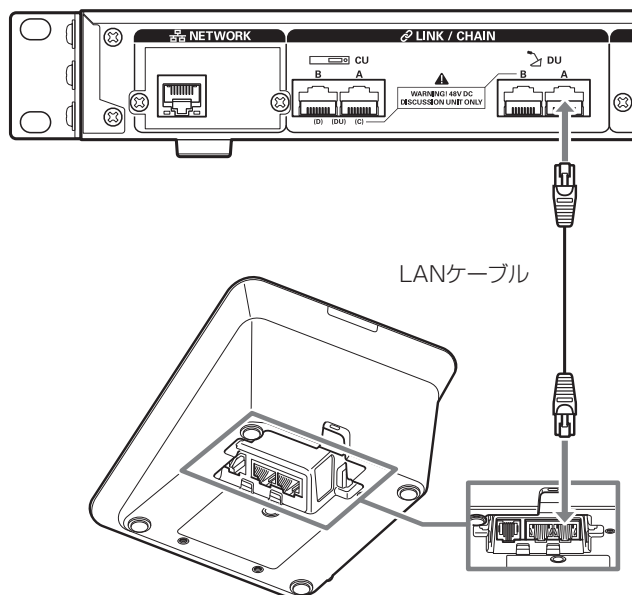
- ・アップデートするファームウェアは、最新のものを準備してください。最新のファームウェアに関しては、当社ウェブサイト(www.audio-technica.com/world_map/)にてご確認ください。
- ・アップデート実施の際には本書の手順をよくお読みください。
- ・アップデートはウェブリモートの[設定&保守]→[システム設定]→[ユーティリティ]でも実行可能です。詳細は取扱説明書をご参照ください。
- ・アップデート中は、本機の全ての機能をご利用いただけません。
- ・アップデート中は、本機の電源を切ったり、電源ケーブルを抜いたりしないでください。
- ・DUのアップデート中にCUとの接続ケーブル(LANケーブル)を取り外さないでください。
- ・アップデートに失敗して、本機が起動しなかったり、DUが認識されなかったりした場合は、強制アップデートを実行して復旧を試みてください。
- ・強制アップデートで復旧できなかった場合は、お手数ですが当社営業窓口までお問い合わせください。
- ・通常、アップデートを行っても、本機の設定は保存されますが、念のためプリセットに保存したり、設定値を控えておくことをお勧めします。

DUのアップデート

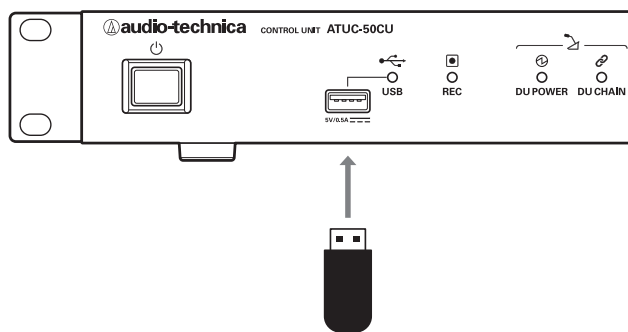
1. 当社ウェブサイトから最新のファームウェアをダウンロードし、圧縮ファイルを解凍する。
2. 解凍したファームウェアをUSBメモリー (FAT16/32) のルートディレクトリにコピーする。

ファームウェアのファイル名
DU : ATUC50DUFW.BIN

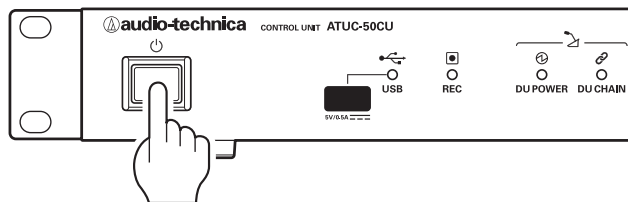
3. DUがCUに正しく接続されていることを確認する。



4. CUの電源が切れた状態で、ファームウェアが保存されたUSBメモリーを接続する。



5. CUの電源を入れる。



6. 「50DU」を選択し、ENTERボタンを押す。

FW Update mode
>50DU : VerUP Device

7. アップデート後のファームウェアバージョンを確認し、ENTERボタンを押す。

Update to 01.XX.XX
Push ENTER

ファームウェアバージョン

8. アップデートが開始される。

- ・接続しているDUすべてに対してアップデートを実行し、アップデートの完了した台数が表示されるのを確認します。
- ・アップデート中は電源をオフにしないでください。

Updating! DU:001/003
Don't Power OFF!

9. アップデートが完了した後、CUの電源をオフにする。

Completed!
Please Power OFF

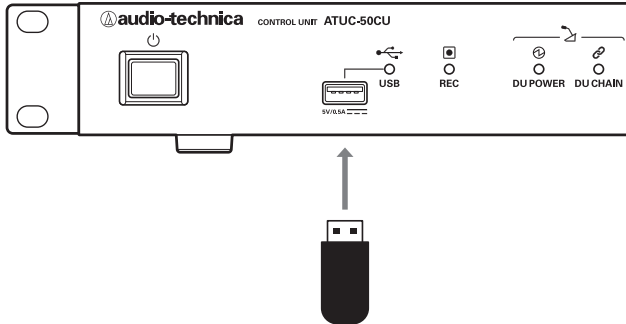
10. USBメモリーを取り外す。
11. CUの電源を入れる。
12. ウェブリモートでDUのバージョンを確認する。
 - ・アップデート後のファームウェアバージョンが最新であることを確認してください。
13. USBメモリーに保存したファームウェアを削除する。

CUのアップデート

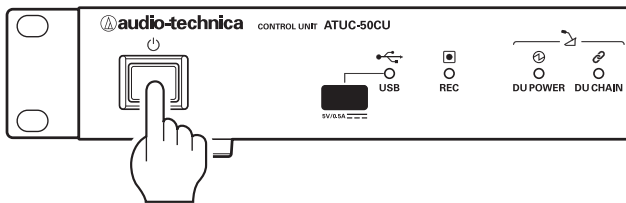
1. 当社ウェブサイトから最新のファームウェアをダウンロードし、圧縮ファイルを解凍する。
2. 解凍したファームウェアをUSBメモリー (FAT16/32) のルートディレクトリにコピーする。

ファームウェアのファイル名
CU : ATUC50FWV2.BIN

3. CUの電源が切れた状態で、ファームウェアが保存されたUSBメモリーを接続する。



4. CUの電源を入れる。



5. 「50CU」を選択し、ENTERボタンを押す。

```
FW Update mode
>50CU :VerUP Device
```

6. 現在のファームウェアバージョンが約2秒間表示されるので確認する。

```
50CU Current FW Ver.
01.XX.XX
```

7. 「OK」を選択し、ENTERボタンを押す。

```
50CU Version Up
▶OK◀ CANCEL
```

8. アップデート後のファームウェアバージョンを確認し、ENTERボタンを押す。

現在のファームウェアバージョン アップデート後のファームウェアバージョン

```
01.XX.XX >> 01.XX.XX
Push ENTER
```

9. アップデートが開始される。

・アップデート中は電源をオフにしないでください。

```
Now Updating 50CU
Don't Power OFF!
```

10. アップデートが完了した後、CUの電源をオフにする。

```
Completed!
Please Power OFF
```

11. USBメモリーを取り外す。
12. CUの電源を入れる。
13. 「Set」 > 「Administrator」 > 「[2]System Info」 > 「03 FW Version」を選択する。
 - ・アップデート後のファームウェアバージョンが最新であることを確認してください。
14. USBメモリーに保存したファームウェアを削除する。

・ファームウェアの追加機能や改善項目の内容により、アップデート後、ウェブリモートを起動した際に、表示や機能が正しく動作しないことがあります。その場合は、ご使用のウェブブラウザの履歴・キャッシュを削除してください。表示や機能が正しく動作します。

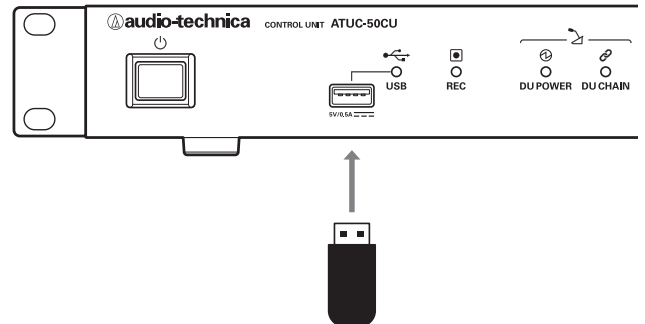
強制アップデートについて

ファームウェアのアップデート中に電源切断などの障害が発生し、アップデートが正常終了しなかった場合、CUおよびDUが正常に起動しなくなることがあります。

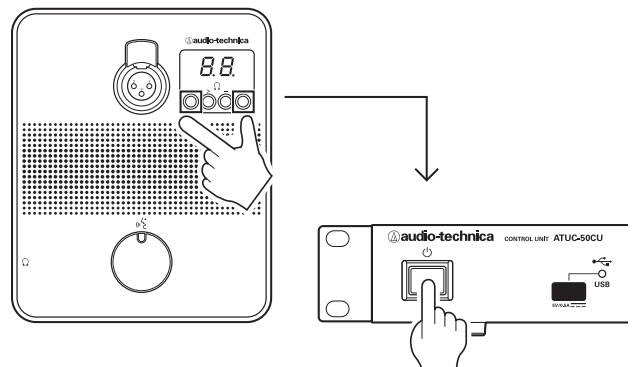
その場合、以下の通りファームウェアの強制アップデートを行うことで、CUおよびDUを正常に復旧させることができます。

DUの強制アップデート

1. DUがCUに正しく接続されていることを確認する。
2. CUの電源が切れた状態で、ファームウェアが保存されたUSBメモリーを接続する。



3. 強制アップデートしたいDUの両端のボタンを押しながら、CUの電源を入れる。



4. 「50DU」を選択し、ENTERボタンを押す。

```
FW Update mode
>50DU :VerUP Device
```

5. アップデート後のファームウェアバージョンを確認し、ENTERボタンを押す。



6. 強制アップデートが開始される。

- ・接続しているDUすべてに対してアップデートを実行し、アップデートの完了した台数が表示されるのを確認します。
- ・アップデート中は電源をオフにしないでください。



7. 強制アップデートが完了した後、CUの電源をオフにする。



8. USBメモリーを取り外す。

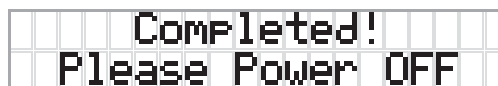
9. CUの電源を入れる。

10. ウェブリモートでDUのバージョンを確認する。

- ・アップデート後のファームウェアバージョンが最新であることを確認してください。

11. USBメモリーに保存したファームウェアを削除する。

4. アップデートが完了した後、CUの電源をオフにする。



5. USBメモリーを取り外す。

6. CUの電源を入れる。

7. 「Set」>「Administrator」>「[2]System Info」>「03 FW Version」を選択する。

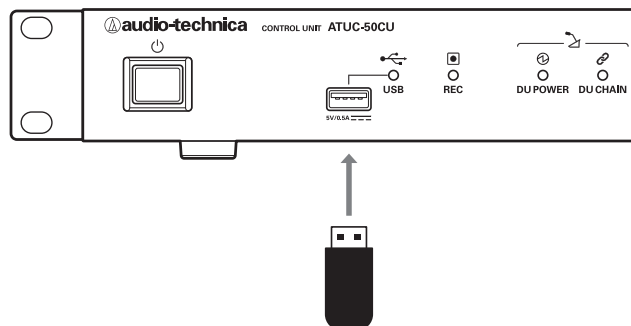
- ・アップデート後のファームウェアバージョンが最新であることを確認してください。

8. USBメモリーに保存したファームウェアを削除する。

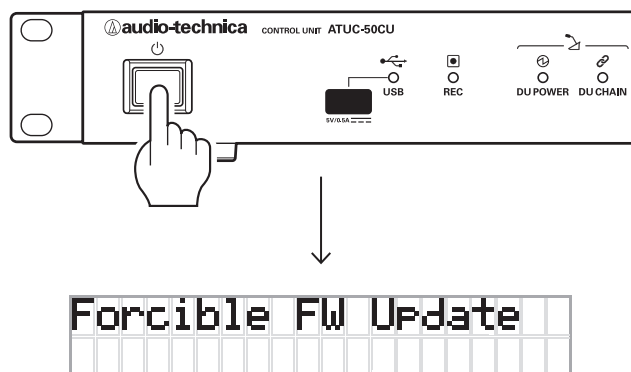
・ファームウェアの追加機能や改善項目の内容により、アップデート後、ウェブリモートを起動した際に、表示や機能が正しく動作しないことがあります。その場合は、ご使用のウェブブラウザの履歴・キャッシュを削除してください。表示や機能が正しく動作します。

CUの強制アップデート

1. CUの電源が切れた状態で、ファームウェアが保存されたUSBメモリーを接続する。



2. CUの電源を入れる。



3. 強制アップデートが開始される。

- ・アップデート中は電源をオフにしないでください。



ソフトウェア使用許諾契約書

株式会社オーディオテクニカ ソフトウェア使用許諾契約書

本ソフトウェア使用許諾契約(以下「本契約」といいます。)は、弊社ウェブサイトからダウンロードされたソフトウェア(以下「本ソフトウェア」といいます。)に関して、お客様と当社との間で締結される法的な契約です。お客様が弊社ウェブサイトからソフトウェアをダウンロードされた場合、またはダウンロードされたソフトウェアをインストールされた場合、またはご利用になるにあたっては、必ず以下の条項をよくお読み下さい。お客様が本ソフトウェアをご利用になった場合は、本契約に同意されたものとします。本契約のすべての条項に同意されない場合には、お客様は、本ソフトウェアのインストール及びご利用をすることはできません。

第1条(使用許諾および著作権等)

- (1) 当社は、お客様に対し、本ソフトウェアを構成するプログラム、データファイル及び今後お客様に一定の条件付きで配布され得るそれらのバージョンアッププログラム、データファイル(以下「許諾プログラム」といいます)を本契約書で定める範囲内において使用する権利を許諾します。
- (2) 許諾プログラムは、著作権および著作権に関する条約をはじめ、その他の知的財産権に関する法律ならびにその条約によって保護されています。許諾プログラムにおける所有権、著作権をはじめとするその他一切の知的財産権は、当社または当社のライセンサーに帰属します。
- (3) 許諾プログラムの使用により作成されたデータの権利は、お客様に帰属します。

第2条(使用範囲)

お客様の許諾プログラムの使用範囲は、次のとおりです。

- (1) お客様は、お客様のコンピューターにおいて、許諾プログラムを使用することができます。
- (2) お客様は、お客様の入力されたデータをバックアップする目的においてのみ、許諾プログラムを複製することができます。ただし、当該複製物は、バックアップしたデータを復旧する場合を除いて、お客様の保有、第三者の保有にかかわらず、いかなるコンピューター上においても並行して使用してはなりません。

第3条(使用制限)

お客様は、許諾プログラムの使用にあたり、次の事項を遵守しなければなりません。

- (1) お客様は、許諾プログラムをお客様の所有する他のコンピューターに移管することができます。ただし、その際、の許諾プログラムは、移管前のコンピューターからすべて削除しなければなりません。
- (2) お客様は、許諾プログラムを頒布、送信してはなりません。
- (3) お客様は、許諾プログラムを貸与、リース、担保設定してはなりません。
- (4) お客様は、許諾プログラムをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、修正、改変、または本ソフトウェアの派生ソフトウェアを作成してはなりません。

第4条(保証の制限)

- (1) 当社は、明示的にも黙示的にも、許諾プログラムの商品性、特定の目的への適合性、第三者の権利を侵害しないことの保証を一切いたしません。また、許諾プログラムが正常に作動すること、許諾プログラムの欠陥や瑕疵が修正されることの保証も一切いたしません。
- (2) 当社の口頭または書面等による一切の情報または助言は、新たな保証を行ない、またはその他いかなる意味においても本保証の範囲を拡大するものではありません。

第5条(責任の制限)

- (1) 許諾プログラムの使用に基づいて発生した直接・間接の一切の損害(データ滅失、コンピューターダウン、業務停滞、第三者からのクレーム等)および危険は、すべてお客様が負うものとします。
- (2) いかなる場合であっても、当社は、お客様その他第三者に対し、営業価値の喪失、業務の停止、コンピューターの故障による損害、その他あらゆる商業的損害・損失等を含め一切の直接的、間接的、特殊的、付随的または結果的損失、損害について責任を負わないものとします。

第6条(許諾プログラムの譲渡)

お客様は、許諾プログラムを使用する権利を第三者に譲渡することができません。ただし、その際、お客様は許諾プログラムをコンピューターの記録媒体上から完全に消去するとともに、許諾プログラムの複製物を保持してはならず、かつ譲受人は本契約のすべての条項に同意しなければなりません。

第7条(本契約の解除および終了)

- (1) お客様が本契約の条項の一つにでも違反した場合、当社は、なんらの催告なくして本契約を即時解除することができます。
- (2) 本契約が解除となった場合、お客様は許諾プログラムをコンピューターの記録媒体上から完全に消去するとともに、許諾プログラムの複製物を破棄しなければなりません。
- (3) 本契約の解除に伴い、許諾プログラムが使用不可能となることによって、お客様ならびに第三者が被った損害等について、当社は一切責任を負わないものとします。

第8条(準拠法および雑則)

- (1) 本契約は、日本国の法律を準拠法とします。
- (2) 本契約ないし許諾プログラムに関して紛争が生じた場合には、訴額に応じて、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審管轄裁判所とすることに合意するものとします。

株式会社オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1

www.audio-technica.co.jp